



2018年度事業報告書 **ボラみみ**

特定非営利活動法人ボラみみより情報局

2017年10月1日から2018年9月30日まで

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ボラみみより情報局は、「理念」「社会的役割」を達成するために、2018年度は「定款 第5条」の事業を実施した。

理 念 自らの問題解決に取り組む地域社会をきずきます。

社会的役割 ボランティアをしたい人と必要としている人々をつなぎます。

ボランティア・NPO活動への理解と参画をひろげます。

- 定款 第5条
- (1) ボランティア情報提供のための情報誌の編集および発行事業
 - (2) ボランティア情報提供のためのホームページの編集および運営事業
 - (3) ボランティアに関する調査研究および公開事業
 - (4) 収集したボランティア情報の公開および提供事業
 - (5) ボランティア活動の普及啓発事業
 - (6) ボランティア情報の提供、ボランティア団体の広報などに関する支援事業
 - (7) 子どもの健全育成に関する支援、およびボランティア育成事業
 - (8) 災害救援に関する支援、およびボランティア育成事業

2 重点項目

ボラみみより情報局は、下記の4つの項目を重点的事業として位置づけて実施した。

(1) 協働連携によるボランティア促進事業の展開

ボランティア交流イベント開催運営業務を受託して、ボランティアを促進する16の組織と協働連携して、ボランティアマッチングイベント「ぼらマッチ！なごや」に取り組み、6月23日(土)に愛知学院大学名城公園キャンパスにて開催した。

(2) 協働連携による「なごやのボランティア史」編纂事業

ボランティア実践者、学識者、マスコミ関係者、名古屋市社会福祉協議会職員、ボラみみスタッフの9名による編纂委員会を10回開催した。また、団体取材し、執筆にとりかかっているが、予定よりも原稿が遅れている。

(3) 協働連携による「物資寄贈事業」

2017年11月、2018年2月及び5月に物資寄贈を行い、延べ101団体へ427品目、13,854個の事務用品や学用品などを寄贈した。また、株式会社大塚商会からの介護衣類62品目859着については、愛知県社会福祉協議会を通して県内の施設に寄贈した。





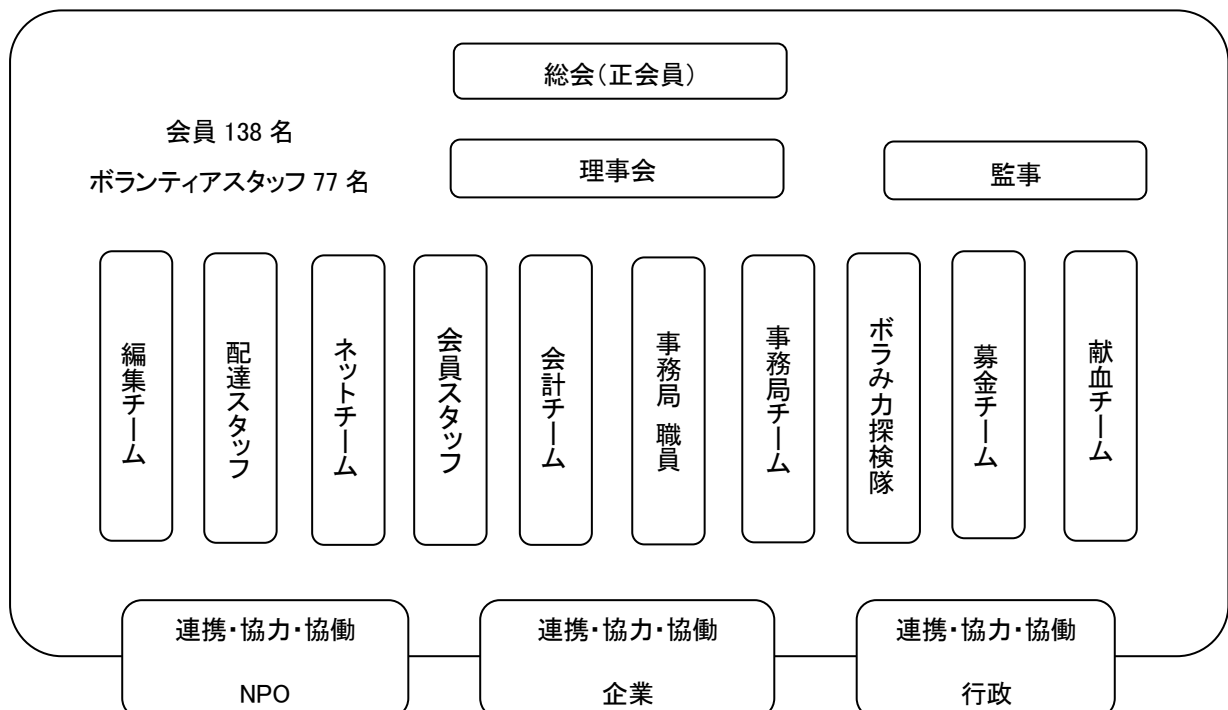
(4) キャンペーン企画による組織基盤の強化

年間を通して、以下のキャンペーンに取り組んだ。

- 11月「ボラみみの会員になろう！」キャンペーン
- 12月「物資寄贈プログラム」寄付キャンペーン
- 2月「gooddoにクリックしてね！」キャンペーン
- 3月「ボランティア史」作成寄付キャンペーン
- 4月「黄色いレシートに参加しよう！」キャンペーン
- 5月 東海ろうきん「NPO 寄付システム」登録促進キャンペーン
- 6月「みみラインにボランティア登録しよう！」キャンペーン
- 7月「月刊ボラみみ」寄付キャンペーン
- 8月「月刊ボラみみ配布先募集」キャンペーン
「募金箱設置店舗募集」キャンペーン
- 9月「みみラインにボランティア求人情報を投稿しよう！」キャンペーン

3 組織体制

事業を実行するにあたり、ボランティアスタッフが力を最大限に発揮できるよう、ボランティアの募集を行った。配達ボランティア、募金、事務局、編集チームなど、チーム毎にボランティアスタッフの募集を実施してきたが、全体として増員にはならなかった。ボランティアスタッフ数は77名で、昨年度の73名に比べて微増したが、目標の100名には届かなかった。





4 チーム報告

ボラみみより情報局では、多くのボランティアスタッフが活動を支えている。『月刊 ボラみみ』の編集や発送・配達、ボランティアマッチングサイト「みみライン」の管理・運営など、さまざまな活動はボランティアスタッフなしでは成り立たない。大学生から 80 代までさまざまな年齢層の 77 名のボランティアスタッフが活躍していることが、ボラみみの特徴だ。すべてのボランティアスタッフを紹介することはできないが、各チームとボランティアスタッフの活躍を紹介する。



庄内緑地でバーベキュー

(1) 編集チーム

お店で『ボラみみ』を見つけた時、子どもが「ボラみみだ！」と喜んでいました。もうすぐ 20 周年、これからもコツコツとがんばりたいですね。(近藤さん)

毎月、ボラみみスタッフが執筆した『ボラみみ』誌面に掲載される記事の校正を、いくつか担当させていただきました。企業・団体・個人の最新のボランティア情報、ボランティア体験記をいち早く読むことができ、「へえ〜」「おもしろい活動だな〜」と、思わず声をもらしながら校正することも。『ボラみみ』の読者の皆さんにも楽しく読んでいただけるよう、今後もより良い記事づくりに少しでも貢献していきたいと思っています。(牧さん)

月 1 回の編集会議、チームであれこれ話すのは、充実した紙面づくりへのプレッシャーを感じつつも、とても楽しいです。来年創刊 20 周年の『ボラみみ』をこれからも盛り上げていきます！と偉そうに言ってますが、まだ原稿を書いたことがなく…早くデビューします(汗)(小野地さん)



編集会議の様子

昨年度から名古屋市の『なごや市民活動通信』(『ボラみみ』をくるっと裏返した方)の担当者として、毎月ボラみみの編集会議に楽しく参加しています。朗らかでありつつも、ぴりっとした会議を経て、『ボラみみ』が出来上がっています。(福島さん)





(2) 配達スタッフ

ネットチーム会議のついでにボラみみを引き取り、自宅近くのコミュニティセンターに届けています。曜日と時間が合えば手渡しするのですが、夜間に郵便受けへ入れるほうが多くなっています。(緑川さん)

区役所への配達をしています。家のすぐそばなので、気楽に行けます。(井本さん)



発送作業の様子

(3) ネットチーム

毎月 1 回の定例会で、ボラみみのホームページについて話し合っています。最近の話題は、Yahoo! や google で検索する際表示される検索結果で、ボラみみのホームページ(ボラみみ.com)の順位を今よりもさらに上位になるための作業についてです。興味のある方は、ぜひ参加してください。とても楽しい雰囲気です。(岸本さん)

毎月ネットチーム会議を開いて話し合いをしています。在宅作業でホームページの管理もしていますが、あまり更新できていないな…。スマホにも対応したいので、web デザインできる方に参加してほしいと思っています。(緑川さん)



(4) 会計チーム

会計チームは温和な 5 名で構成し、私は会計伝票のデータ入力を担当しています。「つどいの広場」や「愛知県被災者支援センター」の委託事業が終了してからは伝票数が減りました。

ですが…巷では最近「社会貢献」という言葉をちょくちょく聞きます。ボランティアの需要が高くなりそううれしい予感がしています。(谷さん)





(5) 会員スタッフ

僕の担当する会員事務としては

- ・会員の登録（新規・更新）の情報をデータベースに入力
- ・月1回、会員あてに月刊「ボラみみ」等を発送するための下準備
- ・（あて名ラベル・更新案内・会員登録お礼状作成など）
- ・3ヶ月に1回、季刊「みみ通信」の印刷・紙折作業などの仕事です。

会員みなさんとボラみみとの関係がなるべく円滑に進むように、そして、できれば、長くつながっていけるようにと心がけています。（島崎さん）

会員の方に年4回お届けしているニュースレター「みみ通信」の校正を引き続き担当させていただきました。ボラみみの直近3ヵ月の活動の様子分かる内容になっていて、ボラみみの各スタッフ、ボランティアが書いた文章の個性を生かしながら校正しています。事務局やデザイナーが毎回すてきな写真やイラストを加えてくださるので、私はより分かりやすい文章になるよう心がけています。今後も、ボラみみの想いが伝わる会報誌にしていきたいです。

（牧さん）

(6) 事務局チーム

事務局チームは、「みみライン」の情報審査や誌面アンケートの登録を主に行っています。ボランティアやイベントの情報がより分かりやすくなるようチェックするとともに、団体にどう役立っているかをアンケートから読み取っています。

その他、毎月11日の黄色いレシートキャンペーンではイオン店内に立ち、レシートの投函を呼びかけています。また、募金されたお金を集計したり、掲載原稿を校正したり、とさまざまな作業に取り組んでいます。（西川さん）



校正準備の様子



発送準備の様子





(7) ボラみみ探検隊

相変わらず？イベント出店の際にお手伝いするという形で活動しています。メンバーが無理せずに楽しみながら活動できているのはいいのですが、全員が集まる機会が少ないのがちょっと残念です。しかし野球観戦や食事会など、チームの活動とは別に集まって楽しんでいます。探検隊の目的はさておいて（忘れるわけではありませんが）、これからは面白そうなことばかりを企画するのはどうかな、などと思ったりしています。（宇都宮さん）



「ボラみみ探検隊」では、主にイベントなどで『ボラみみ』の冊子を通じて、いろいろな団体さんが取り組む活動やボランティア募集を紹介したり、ボラみみ自体の活動紹介を行っています。地域と接して活動するやり方って、町内会や子供会など様々な仲間たちがあると思います。そのひとつとして、みなさんがボランティア活動に携わることによって、それぞれの地域が活性化していくきっかけづくりになるといいな～と思って、活動しています。（小畑さん）



仕事とボランティアの両立は難しいと、最近よく感じる。仕事ばかりに没頭していると、考え方も偏ったり気分も落ち込んできたり…。でもそんな時に頼りになるのが、ボラ仲間たち。話をするだけでも気分もスッキリし、何か仕事だけではなく、次の活動への意欲も湧いてくる気がする。探検隊は活動ばかりでなく、普段から野球談義で盛り上がる仲間たち。この絆をこれからも大切にしていかないと…。（赤川さん）

(8) 募金チーム

『月刊ボラみみ』は毎月無料で発行しています。発行には毎月 50 万かっており、その費用を捻出するための取り組みのひとつとして募金チームは結成されました。

しかし、チームスタッフが不足した状態が続き、募金箱の新たな設置はもちろん、定期的な募金の回収も思うように進められずにいます。一人でも多くの方に、少しの時間でも、この活動に参加していただけるとありがたいです。（事務局・佐原）





(9) 献血チーム

献血チームは偶数月に一度、土日祝日を利用して献血推進活動を実施しています。活気あふれる大須商店街の中に献血チームの活動拠点である大須万松寺献血ルームがあります。最近では若い学生が呼びかけのボランティアに参加してくれているおかげもあり、高校生～20代前半くらいの若い人が献血をしてくれるのを目にすることが多くなりました。献血や献血の呼びかけ活動に興味のある皆さん、大須へ遊びに来られた際にはぜひ献血ルームにもお立ち寄りください。

(大森さん)



5 事業の実施に関する事項

理念、社会的役割を実現するため、以下の事業を実施した。

(1) ボランティア情報提供のための情報誌の編集および発行业（定款第5条第1号）

①ボランティア情報誌「月刊 ボラみみ」編集・発行・配布

②なごや市民活動通信を合冊として編集・発行・配布（請負）

対 象：ボランティアをしたい読者、延べ84,000人（年間発行部数の70%）

実施内容：ボランティア団体および個人からボランティア募集情報や市民活動に関するイベント情報を収集し、無料の情報誌を発行した。

発行回数：年11回 毎月1日に発行（1月・2月は合併号）

仕 様：B5版 モノクロ 16～20ページ＋4ページ（なごや市民活動通信）

2017.10月号～2018.3月号 11,000部／2018.4月号～10,000部

対象地域：名古屋市を中心とした愛知県下のスーパーや学校、公共機関など、750箇所に配布（前年度実績 750 箇所）

担 当：編集チーム、事務局チーム、配達ボランティア、みみラインシステム担当、事務局

評 価：ボランティア情報 220 件（前年度実績 220 件）

ボランティア募集情報は「毎月20件」を目安に、毎号さまざまな活動分野の情報を掲載できるよう工夫した。誌面内容では、特集をはじめとする取材記事の充実だけではなく、さまざまな活動の様子を活動者自身の目線で伝える連載記事を充実させた。また、誌面の連載と連動する対談などの企画も実施した。





号数	特集・連載記事内容	ボランティア 情報
10月号	特集「みんなで楽しくhappyに」特定非営利活動法人 happynet みのかも 特集「中・高生が発信！愛知・名古屋の魅力」クママックス TV 連載「Go！Go！ボランティア」第19回『ヤマタツが行く！』	20件
11月号	連載「1/6の子どもたち」第17回(最終回)『現実の「貧困」は手ごわい！～支援の道を探ろう～』対談 岡崎 勝さん×織田 元樹 連載「第44回 企業の社会貢献活動の現場から」株式会社 今仙電機製作所 企画「新団体紹介」特定非営利活動法人 ASTA	20件
12月号	特集「心優しきハーレーサンタ～子どもたちの笑顔あふれる社会に～」ハーレーサンタ CLUB 名古屋 特集「販売員の活動を支えるボランティア」ビッグイシュー名古屋ネット 連載「Go！Go！ボランティア」第20回『ひろ子が行く！』	20件
1・2月 合併号	合併号特別企画「決定！！第4回 ボラみみアワード」 特集「第45回 企業の社会貢献活動の現場から」CKD 株式会社 企画「新団体紹介」特定非営利活動法人 マンナ MANNA 子ども食堂 特集②「ボランティアって どんな“感”字？」 不定期連載「NPO ではたらく！」第6回 林 大地さん	22件
3月号	特集「地域に根付くバリアフリーの森を目指して」ボランティアセンター・ラブリーフオレスト 新連載「JICA ボランティア さくらの你好通信」第1回『ボラみみ編集スタッフ、どうして中国に？！』 特集「NPO ではたらく！」 連載「第46回 企業の社会貢献活動の現場から」東陽倉庫株式会社 企画「新団体紹介」NPO 法人 D-Project	20件
4月号	特集「自分と向き合い、世界とつながる『マザーハウスでのボランティア体験から』」 特集「おさらい！ボランティア入門」 連載「Go!Go!ボランティア」第21回『へーさんが行く！』	20件
5月号	対談「ボランティア仲間の皆さんへ『あなたのボランティアのもと・原点は？』」 渡辺 勉さん×中村 弘佳さん×織田 元樹 連載「JICA ボランティア さくらの你好通信」第2回『中国と朝鮮族と、ときどき日本文化』 連載「第47回 企業の社会貢献活動の現場から」ジー・エイチ・ホスピタリティフードサービス中部株式会社 企画「新団体紹介」やさしい日本語劇団	18件
6月号	特集「時代を超えて愛される西尾の宝にふれる」西尾市岩瀬文庫ボランティア 連載「Go！Go！ボランティア」第22回『近藤京子さんが行く！』	20件
7月号	特集「障害者もその親も、がんばらなくていい居場所づくり」特定非営利活動法人 きらきら輝くまるですよ！ 連載「JICA ボランティア さくらの你好通信」第3回『JICA 日本語ボランティアの役割はいろいろ』 連載「第48回 企業の社会貢献活動の現場から」株式会社カノークス 企画「新団体紹介」特定非営利活動法人 えこども	20件





8月号	ボラみみより情報局第15回通常総会併催 パネルディスカッション「企業の社会貢献活動の現場から」山田 昌代さん×城戸 洋子さん・埜田 詩乃さん×百瀬 則子さん／進行:水谷 久美	20件
9月号	特集「若者と社会をつなぎ、活躍の舞台を作る」特定非営利活動法人 コミュニティーサポートスクエア 連載「JICA ボランティア さくらの你好通信」第4回『中国のテーブルに幸せあり苦笑あり』 連載「第49回 企業の社会貢献活動の現場から」中日本興業株式会社 企画「新団体紹介」一般社団法人 なごやメディア研究会	20件

(2) ボランティア情報提供のためのホームページの編集および運営事業（定款第5条第2号）

①「ボラみみ.com」及び「みみライン」の運営

対 象：愛知県、岐阜県、三重県のボランティア・NPO活動に関心のある市民

実施内容：Webサイトにおいて収集したボランティア情報・イベント情報を公開する。ホームページの情報の管理・更新を行う。また、個人ボランティア登録により、個別にボランティア・イベント情報を配信する。

更新回数：随時

担 当：ネットチーム、事務局チーム、みみラインシステム担当、事務局

評 価：情報アクセス年間 162,493件（前年度実績172,629件）

個人登録 延べ 3,993件（昨年3,902件）

②「みみライン」システム提供（自主事業）

対 象：ボランティア・NPOセンター、企業や大学のボランティアセンターなど

実施内容：「みみライン」システムの導入

担 当：みみラインシステム担当、事務局

評 価：18組織に対し「みみライン」システムを提供

(3) ボランティアに関する調査研究および公開事業（定款第5条第3号）

①なごやのボランティア史編纂事業（自主事業）

対 象：名古屋を中心として地域で活動しているボランティア

実施内容：10月から9月の間にボランティア史で取りあげる団体取材し、原稿を執筆した。

編纂委員会は10回開催し、ボランティア史の送り仮名や漢字の使用ルールや、年表の記載内容などについて話し合いが行われた。また、当地域の福祉ボランティア活動に多大な功績を残した故・野村文枝さんの残した資料を調べながら原稿を執筆した。

担 当：編集委員会（事務局、名古屋市社会福祉協議会、学識経験者、編集経験者、ボランティア実践者）

評 価：読み物編と資料編の2分冊を予定していたが、読み物編の後ろに資料を掲載し1冊にまとめることに変更した。現行の執筆状況は遅れており、2019年3月までの完成が遅れる見込み。また、資料編の編纂については着手できていない。





②アンケート調査および、アクセス解析（自主事業）

対 象：ボランティア情報掲載団体／ボラみみ読者

実施内容：①「月刊 ボラみみ」掲載団体へボランティア参加状況のアンケート調査・分析
（11回）

②「みみライン」のアクセス数や利用状況の調査・分析（日次、週次、月次）

③サイトのアンケートフォームによる調査・分析（随時）

担 当：事務局チーム、事務局

●Web 掲載状況（2017 年 10 月 1 日～2018 年 9 月 30 日）

ボランティア情報投稿数 531 件／年

ボランティア情報アクセス数 122,120 件／年

イベント情報投稿数 312 件／年

イベント情報アクセス数 40,373 件／年

●アンケートの回答状況（2017 年 10 月 1 日～2018 年 9 月 30 日の間に回答があったもの）

・アンケート回答総数 277 件（回答率 32.9%）

・問合わせ 問合わせあり 148 件（合計 485 名）

問合わせなし 102 件

わからない 27 件

・参加 参加あり 127 件（合計人数 469 名）

参加なし 105 件

わからない 45 件

<内訳>

●web（みみライン）にのみ掲載した情報のアンケートによる参加状況（イベント含む）

・アンケート回答件数 152 件

・問合わせ 問合わせあり 52 件（合計 127 名）

問合わせなし 79 件

わからない 21 件

・参加 参加あり 41 件（合計 156 名）

参加なし 75 件

わからない 36 件

●誌面掲載情報のボランティア参加状況（2017 年 8 月号～2018 年 7 月号）

※誌面掲載団体へのアンケートは、掲載から約 1 ヶ月後に FAX やメールで調査しているため、2017 年 10 月以降に回答がある 2017 年 8 月号から、2018 年 9 月に回答がある 2018 年 7 月号までを集計した。また、掲載の 1 ヶ月以降に参加があった場合は、統計に反映されない。





- ・アンケート回答件数 125 件
- ・アンケート回収率 56.3% (前年度 43.6%)
- ・問合わせ 問合わせあり 91 件 (合計 368 名)
問合わせなし 26 件
わからない 8 件
- ・参加 参加あり 78 件 (合計 318 名)
参加なし 35 件
わからない 12 件

年度	2017					2018						
掲載号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1・2月号	3月号	4月号	5月号	6月号	7月号	総数
情報掲載数	20	22	20	20	20	22	20	20	18	20	20	222
アンケート回答数	9	11	7	13	11	17	9	8	11	15	14	125
問合せ人数	53	28	14	43	27	35	16	21	19	58	54	368
誌面	12	12	3	15	12	10	6	8	1	20	24	123
HP	4	4	3	17	12	11	10	9	6	20	11	107
不明	37	12	8	11	3	14	0	4	12	18	19	138
参加人数	53	17	8	39	21	33	6	17	14	61	49	318

評 価: 誌面に掲載したほうが、問合せ率が高く、また参加に結びつくことも多いと思われる。

『ボラみみ』以外のボランティア参加のきっかけを尋ねると、自団体のホームページやチラシ配布のほか、Facebook や Twitter などの SNS、他のボランティアサイト (activo など) が少しずつ増えてきている。ボランティアを募集するとき、『ボラみみ』や「みみライン」に載せることを選んでもらえるよう、掲載によるマッチング率・反響を PR していきたい。

そのためにも、掲載団体に対してアンケートへの協力を引き続き呼びかけ、掲載した情報に対する参加状況などの把握に努めたい。

(4) 収集したボランティア情報の公開および提供事業 (定款第 5 条第 4 号)

① ボランティア・イベント情報の提供

対 象: 企業の社会貢献担当部署や行政の市民活動担当部署

実施内容: 広くボランティア・イベント情報を提供していくことを目的に、収集したボランティア活動・NPO 活動に関する情報を、必要に応じ加工して提供した。

担 当: 事務局

評 価: スマイルゆうネットでは、2017 年 10 月～2018 年 9 月の期間で 138 名の参加があり、前年度の同期間 131 名から 7 名増加した。サイトが広く知られてきているものと考えられる。

期間	企業名	内容
2017 年 10 月～2018 年 9 月	トヨタグループ 9 社	スマイルゆうネットへの情報提供





(5) ボランティア活動の普及啓発事業（定款第5条第5号）

① 講師派遣

対 象：愛知県、岐阜県、三重県民

実施内容：ボランティア・NPO 活動の普及啓発を目的に、ボランティア活動などに関するイベント等の講師派遣を実施した。

担 当：事務局

派遣日	講座テーマ	派遣先
2017 年 10 月 18 日(水)	NPO マネジメントスクール～法人運営を強固なものに！そして協働へ！～「広報」	愛知県社会活動推進課
10 月 20 日(金)	コーディネートスキルアップ講座 ～団体とボランティアのミスマッチを防ぐためのボランティアコーディネート～	愛知県社会活動推進課
10 月 26 日(木)	地域支えあい活動 人材養成講座 ステップアップ編 広報力を高める	名古屋市社会福祉協議会
10 月 27 日(金)	ボランティア・市民活動研修会 ～目を引き、心に触れ、人を動かす情報発信～ 広報	東浦町社会福祉協議会
11 月 20 日(月)	市民のまちづくりへの参加を支援する力を高めよう！スタッフ研修「相談力UP」市民活動における人集めと組織作り	ボランタリーネイバーズ
11 月 20 日(月)	NPO 法人を取り巻く社会情勢 — NPO 法人の社会的役割 —	さわやか愛知
12 月 10 日(日)	次世代の NGO を育てる、コミュニティカレッジ～実施する活動は賛同を得られるか？～	名古屋 NGO センター
12 月 7 日(木)	シンポジウム「留学生と地域とのつながり」	名城大学
2018 年 1 月 11 日(木)	あいちシルバーカレッジ「NPO とボランティア」(東海市)	愛知県社会福祉協議会
1 月 12 日(金)	あいちシルバーカレッジ「NPO とボランティア」(名古屋 A)	愛知県社会福祉協議会
1 月 19 日(金)	認定コミュニティワーカー養成講座 かんたん！チラシづくり き・ほ・ん の「き」	中川区社会福祉協議会
1 月 25 日(木)	多文化共生を進める団体交流会	名古屋市国際交流課
2 月 10 日(土)	2018 福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや ～共生文化創造への途～分科会 ボランティアを通じた共生文化創造に向けて～	名古屋市社会福祉協議会
2 月 16 日(金)	「社会貢献活動」「ボランティア活動」はじめての一步	愛知県労働者福祉協議会
3 月 11 日(金)	人が集まるボランティアの募集・長続きするための受け入れの仕方	稲沢市社会福祉協議会
5 月 2 日(水)	地域連携学 A ボランティア講座	愛知学院大学
5 月 9 日(水)	地域連携学 A ボランティア講座	愛知学院大学
5 月 21 日(月)	あいちシルバーカレッジ「NPO とボランティア」(東海市)	愛知県社会福祉協議会





6月19日(火)	採用2年目現場体験研修(NPO)合同研修	愛知県自治研修所
6月20日(水)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」(豊橋市)	愛知県社会福祉協議会
7月20日(金)	ボランティアコーディネーター研修「情報の収集・整理・提供」	愛知県社会福祉協議会
8月9日(木)	地域の基盤づくり研修	名古屋市社会福祉協議会
9月1日(土)	次世代のNGOを育てる、コミュニティカレッジ企画づくりとは?～シミュレーションしてみよう～	名古屋NGOセンター
9月14日(金)	コミュニティ講習会 地域活動の情報発信について	名古屋市地域振興課
9月21日(金)	あいちシルバーカレッジ「NPOとボランティア」(一宮市)	愛知県社会福祉協議会

評価：講師派遣回数 25 回（前年実績 12 回）参加者がスキルを身につけることができた。

②ボランティア交流イベント開催運営事務委託(委託事業)

テーマ：ボランティア活動の促進

対象：名古屋市内在住・在学・在勤の学生・社会人
(働いている人、主婦・主夫、退職者など)

実施内容：ボランティアのマッチングイベント「ぼらマッチ！なごや」を2018年6月23日(土)に愛知学院大学 名城公園キャンパスにて実施した。コンセプトは就職企業展のボランティア版で、ボランティアをしたい人とボランティアを求める団体の面談を行えるブース出展をメインに、ボランティア体験者のパネルディスカッション、講座や体験コーナーを企画した。

期間：2018年4月～2018年8月

【協働会議参加団体】名古屋NGOセンター、

名古屋社会福祉協議会、愛知大学 ボランティアセンター、愛知学院大学 地域連携センター、愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター、同朋大学 DVN、名古屋学院大学 社会連携センター、名古屋市立大学 学生課、名城大学 ボランティア協議会、日本福祉大学 地域連携推進室、株式会社デンソー、ブラザー工業株式会社 CSR & コーポレートコミュニケーション部、名古屋市青少年交流プラザ ユースクエア、名古屋国際センター、名古屋市、ボラみみより情報局





評 価：2018 年度は 39 団体・施設が出席、運営ボランティア含む全体で 526 名の参加があった。今年は 3 フロアを使つての開催で、講座や体験コーナーの種類を増やし、カフェスペースも拡張した。トータルの来場者人数は前回より増えたものの、講座の受講者が伸びなかった。今回も協働会議の学生メンバーから企画についてのアイデアが積極的に提案され、当日の活躍も目立った。今後も広報のやり方をさらに工夫するとともに、「ボランティアのマッチング数」を増やすためにできることを考えていきたい。

③協働コーディネート等業務委託

テ ー マ：ボランティア活動の促進

対 象：名古屋市内でボランティア活動の促進に取り組むさまざまな団体
(行政、NPO、大学、企業など)

実施内容：2017 年 11 月 22 日（火）に名城大学 ナゴヤドーム前キャンパスの社会連携ゾーン Shake にて、「大学におけるボランティア促進」をテーマとした協働会議を開催した。また、2018 年度後半（12 月を予定）も「ボランティア活動の促進」をテーマとした協働会議を開催する予定。

期 間：2017 年 10 月～2018 年 3 月、2018 年 9 月～2019 年 3 月

【協議会議参加団体】（2017 年 11 月 22 日）32 名：愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、愛知みずほ大学・短期大学部、東海学園大学、中京大学、名古屋学院大学、名古屋市立大学、名城大学、同朋ボランティアネットワークみらい、名城大学ボランティア協議会、愛知学院大学 AGU ボランティアセンター、名古屋市社会福祉協議会、名古屋市総務局 大学政策室、名古屋市市民経済局 地域振興課、名古屋市観光文化交流局 国際交流課、名古屋国際センター、名古屋市市民活動推進センター、ボラみみより情報局

評 価：2017 年の会議では、名古屋市の総務局大学政策室、市民経済局地域振興課、観光文化交流局国際交流課より、大学と連携したボランティア活動に関する各種取り組みの紹介があった。行政などから大学へのアプローチの仕方や学生が参加しやすくなる工夫などについて、意見交換を行った。参加者からは、「学生の率直な意見を引き出せていて、良い議論ができていたと思います。学生が参加しやすく、かつ本質は押さえて、社会人と学生が互いに歩み寄れると良いかと思います」などの感想をいただいた。2018 年の会議は開催前のため、次年度に評価報告する。

④ボランティア・市民活動運営相談（委託事業）

特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズと共同事業体をつくり、名古屋市の「NPO アドバイザー事業」の委託を受けて、団体の立ち上げ・NPO 法人設立・運営などにおける一般相談業務、セミナーを実施している。





【NPO アドバイザー事業】（名古屋市）

対 象：NPO、企業、行政、個人

担 当：アドバイザー、事務局

協働団体：特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ

期 間：2016年5月～2017年3月、2017年4月～2018年3月

・相談実績

実施月	実施日	コマ数	相談数
2017年10月	6日(金)、18日(水)、25日(水)	10コマ	7件
11月	2日(木)、8日(水)、22日(水)、30日(木)	14コマ	5件
12月	7日(木)、22日(金)	8コマ	8件
2018年1月	10日(水)、26日(金)	6コマ	3件
2月	2日(金)、6日(火)、14日(水)、20日(火)	14コマ	8件
3月	2日(金)、6日(火)、15日(木)、23日(金)	16コマ	12件
4月	なし	0コマ	0件
5月	1日(火)、13日(日)、18日(金)、23日(水)	12コマ	10件
6月	7日(木)、12日(火)、20日(水)、26日(火)	12コマ	9件
7月	4日(水)、13日(金)、19日(木)、20日(金)、26日(木)	12コマ	9件
8月	1日(水)、8日(水)、22日(水)、29日(水)	12コマ	10件
9月	4日(火)、14日(金)、27日(木)	8コマ	4件
合計		124コマ	85件

また、2017年11月7日（火）、2018年3月30日（金）、8月7日（火）にアドバイザー研究会を開催し、相談業務について情報交換とふりかえりを行った。

・講座実績

実施日	テーマ	参加者数
2017年10月 6日(金)	NPO・事業にまつわる税務	4名
10月25日(水)	NPO・雇用した時の手続き	4名
11月22日(水)	人にまつわる税務	7名
2018年 1月26日(金)	NPO・就業規則を整える	10名
3月 2日(金)	NPO 法人・事業年度終了後のタスクと段取り	14名
3月23日(金)	NPO 法人の理事・監事の役割	11名
6月 7日(木)	NPO 法人の運営ことはじめ	8名
6月20日(水)	会計報告のチェックポイント	6名
7月 4日(水)	認定・指定 NPO 法人申請事務のポイント	9名
7月20日(木)	はじめての NPO 運営(ヒト・モノ・カネの活かし方)	6名





8月8日(水)	失敗しない事業運営	10名
9月14日(金)	活動の担い手確保のコツ	5名

評価：2017年5月～2018年3月の稼働率は90%の目標に対して73%と目標には達しなかったが、相談者に実施したアンケート結果より「相談内容の満足度」については、「とても満足」が76%で「満足」が24%であり高い満足度が確認できた。また各セミナーの参加者数は伸びなかったが、参加者の講座内容に対しての満足度は高かった。2018年4月以降は、事業期間中のため2018年度にて評価報告する。

【アドバイザー相談】（一宮市市民活動支援センター）

対象：NPO、企業、行政、個人

担当：事務局

実施月	実施日時
2017年10月	6日(金)15:00～20:00 14日(土)15:00～20:00
11月	14日(土)15:00～20:00
12月	2日(土)15:00～20:00
2018年1月	6日(土)15:00～20:00
2月	3日(土)15:00～20:00
3月	3日(土)15:00～20:00
4月	7日(土)15:00～20:00
5月	5日(土)10:00～16:00
6月	9日(土)15:00～20:00
7月	14日(土)15:00～20:00
8月	11日(土)10:00～16:00
9月	8日(土)15:00～20:00

評価：予約による相談は少ないものの、1件当たりの相談時間を長く取り丁寧に対応ができた。

【アドバイザー相談】（学生共同活動拠点N-base（エヌ・ベース））

対象：学生

担当：事務局

実施月	実施日時
2017年12月	14日(木)18:00～20:00
2018年2月	9日(金)18:00～20:00
4月	12日(木)18:00～20:00
7月	18日(水)18:00～20:00
9月	12日(水)18:00～20:00





評価：昨年度に比べて、N-base のアドバイザーの配置日自体が減ったため、ボラみみの担当日も減少した。来所する学生の話聞き、さまざまな NPO やボランティアの紹介をしているが、「ボランティアについて話したい／相談したい」という目的で来所する学生は今のところいない。ミーティングなど何か目的を持って来所する学生、すでに何かのグループに参加している学生が多く、イベントの内容・広報の方法・他団体とのつながりづくりへの関心が高いと感じられる。

【アドバイザー相談】（名古屋市地域まちづくりアドバイザー）

対象：町内会（藤巻町自治会）

担当：事務局

実施日：2018 年 12 月 20 日（水）

実施内容：自治会のホームページを使った広報についてのアドバイス

評価：難しい課題であるが、いろいろ提案することができた。

⑤物資寄贈事業（自主事業）

対象：市民活動団体

実施内容：



株式会社大塚商会から事務用品や日用品を大量に提供いただいた。また、愛知県図書教材協会から学用品を大量に提供いただいた。それらの物資を 2017 年 11 月と 2018 年 2 月・5 月にメールで物資寄贈の公募を行った。大量の物資仕分けは、ボランティアスタッフの協力で行うことができ、提供物リストを作成し、寄贈準備を行った。

期間：2017 年 10 月～2018 年 9 月

担当：事務局、事務局チーム

評価：



11 月には 198 品目 3521 個を 40 団体へ寄贈した。2 月には、164 品目 9,000 個を 41 団体へ寄贈した。5 月には 65 品目 1333 個を 20 団体へ寄贈した。また、株式会社大塚商会からの介護衣類 62 品目 859 着については、愛知県社会福祉協議会を通して県内の施設に寄贈した。

⑥名古屋市イーパーツリユース PC 寄贈プログラム（自主事業）

対象：行政、NPO





実施内容：名古屋市と認定 NPO 法人イーパーツ、ボラみみより情報局との協働により、名古屋市内で市民活動を行っている団体で、予算などの諸事情により情報化が思うように進まない団体を対象にリユースパソコンを提供する事業を実施した。また、関連事業として「伝わるチラシ！コンテスト」を開催した。

期 間：2017 年 9 月～2018 年 2 月（第 6 回）、2018 年 9 月～2019 年 2 月（第 7 回）

担 当：事務局

評 価：第 6 回リユース PC 寄贈プログラムでは、18 団体からパソコン 32 台とモニター 2 台の応募があり、選考の結果、17 団体にリユースパソコン 31 台とモニター 2 台を提供することができた。

2017 年 10 月の公募説明会は、「伝わるチラシ！コンテスト」の最終投票会を併催し、デザイナーによるミニ講座も開催した。また、2 月の寄贈式では、個人情報保護に関するクイズや講座も実施した。パソコンを安全に有効活用してもらい、情報管理の意識を高めてもらうよう働きかけることもできた。

第 7 回は事業期間中のため次年度に評価報告する。

⑦イベントへのブース出展等

対 象：ボランティアに関心のある市民

実施内容：企業や大学などが主催するイベントへブース出展し、ボラみみの広報、ボランティア相談、ボラみみのグッズ販売を実施した。

担 当：ボラみみ力探検隊、事務局チーム、インターン、事務局

参加日	イベント名	主催	場所
2017 年 10 月 11 日(水)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
10 月 14 日(土)	ワールド・コラボ・フェ スタ 2017	ワールド・コラボ・フェ スタ実行委員会	オアシス 21 銀河の広場
10 月 15 日(日)	愛知淑徳大学 CCC コラ ボメッセ	愛知淑徳大学 CCC	愛知淑徳大学 星ヶ丘キャン パス
11 月 11 日(土)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
12 月 11 日(月)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
2018 年 1 月 11 日(木)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
2 月 11 日(日)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
4 月 11 日(水)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュ太閤店
5 月 11 日(金)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo)





5月20日(日)	ウォーカソン国際チャリティーフェスティバル	在日米国商工会議所 ／名古屋国際学園	愛・地球博記念公園
6月11日(月)	黄色いレシートキャンペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュートン田店
6月23日(土)	ぼらマッチ！なごや (体験コーナー)	名古屋市／名古屋市 社会福祉協議会	愛知学院大学 名城公園キ ャンパス
7月 7日(土)	外国人留学生大交流 会 in なごや 2018	名古屋市	名古屋国際センター
7月11日(水)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュートン田店
8月11日(土)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュートン田店
9月11日(火)	黄色いレシートキャン ペーン	イオンリテール(株)	イオンワンダーシティ(mozo) ／マックスバリュートン田店
9月16日(日)	デンソーグループ ハートフルまつり	(株)デンソー	デンソー本社

評 価：実施回数 27 回（前年度実績 28 回）

黄色いレシートキャンペーンは事務局チームを中心に、その他のイベントはボラみみ力
探検隊を中心にボランティアの参加があり、PR 活動ができた。

毎月の黄色いレシートキャンペーンでは、ボランティアスタッフとインターンの協
力を得て、複数の店舗で PR に参加することができている。また、ブースを出せるイベ
ントにはできるだけ参加し、知名度アップにつなげることができた。

⑧インターン受け入れ

対 象：13 名（前年度実績 16 名）行政・大学等からの受け入れを実施

実施内容：インターンには、愛知県内の団体情報をデータベースに保存する作業のほか、『ボ
ラみみ』の編集や発送・配達、イベントでの PR 活動などを体験してもらった。また、他
団体と協働して実施している会議やプログラムにも、できるかぎり参加してもらった。

担 当：事務局

名称	期間	受入元	人数
平成 29 年度 採用 2 年目現場体験研修	2017 年 10 月	愛知県	5 名
インターンシップ研修	2018 年 2 月～3 月	愛知淑徳大学	1 名
平成 30 年度 採用 2 年目現場体験研修	7 月～8 月	愛知県	4 名
NPO 派遣研修	8 月～	名古屋市	2 名
インターンシップ研修	8 月～9 月	名古屋大学	1 名

評 価：愛知県職員の振り返りシートなどには、以下のような感想があり、受入れに意義が
あった。

・今まで無縁であったボランティア活動の世界をみることができた。様々な活動・支
援を行う方々と出会い、貴重な体験談や活動内容を聞くことができた。こうした活





動の支えがなくなったとき、社会がどうなるか、その時どうすればいいかを考えるきっかけとなった。

- ・日本ではボランティアを安い労働力であったり、簡単に自己満足感を得る手段であるとみなす風潮が少しあるように思う。自分もそのように考えていた向きがあった。実際にボランティアとは言えないような内容のものがあるのも確かだが、多くのボランティアはその裏にある社会問題に応じて動いているものであると、考えを改めるきっかけの研修になったと思う。
- ・インターンで学んだことはたくさんあり、ボラみみに来て、やりたいことが見つかりました。ボラみみに来て、とてもよかったと感じています。インターン期間は終わりましたが、またボラみみに活動しに来たいと思います。

⑨各種委員会への参加

担 当：事務局、理事

派遣日	委員会名	派遣先
2017 年 10 月 23 日(月)	地域福祉に関する懇談会	名古屋市地域ケア推進課 名古屋市社会福祉協議会
11 月 21 日(水)	愛知県社会福祉協議会ボランティア・市民活動推進部会(刈谷市社協訪問調査)	愛知県社会福祉協議会
11 月 22 日(水)	なごやか地域福祉・大学ラウンドテーブル	名古屋市社会福祉協議会
11 月 24 日(金)	NPO と行政の協働に関する実務者会議	愛知県社会活動推進課
11 月 27 日(月)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
12 月 15 日(金)	広報担当者勉強会	名古屋市社会福祉協議会
12 月 16 日(土)	助成金中間報告会	尾張旭市市民活動支援センター
12 月 16 日(土)	ボランティア楽集会開催委員会 ふりかえり会	名古屋市社会福祉協議会
12 月 20 日(水)	ボランティア・市民活動推進部会(知多市社協訪問調査)	愛知県社会福祉協議会
2018 年 1 月 10 日(水)	NPO と行政のテーマ別意見交換会 災害時における行政と NPO 等との連携づくり～大規模災害時における NPO 等の活動の場及び体制について～	愛知県社会活動推進課、災害対策課
2 月 4 日(日)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
3 月 6 日(火)	NPO と行政の協働に関する実務者会議	愛知県社会活動推進課
3 月 12 日(月)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
3 月 13 日(火)	愛知県社会福祉協議会ボランティア・市民活動推進部会(刈谷市社協訪問調査)	愛知県社会福祉協議会
3 月 22 日(木)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第 24 回大会実行委員会	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会





3月23日(金)	市民活動推進にかかる懇談会	名古屋市市民活動推進センター
4月15日(日)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
5月8日(火)	懇談会	あいちコミュニティ財団
5月12日(土)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
5月19日(土)	尾張旭市市民活動促進助成事業候補選定会議	尾張旭市市民活動支援センター
5月22日(火)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
6月15日(金)	愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会	愛知県社会福祉協議会
6月19日(火)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
6月22日(金)	ボランティア・市民活動推進部会	愛知県社会福祉協議会
6月26日(火)	なごやか地域福祉・大学ラウンドテーブル	名古屋市社会福祉協議会
7月1日(日)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
7月6日(金)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会 課題別研究6	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
7月23日(月)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会 課題別研究6	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
7月24日(火)	市民活動推進にかかる懇談会	名古屋市市民活動推進センター
7月25日(水)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
8月1日(水)	「なごやか地域福祉2020」策定懇談会	名古屋市地域ケア推進課 名古屋市社会福祉協議会
8月5日(日)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
8月17日(金)	NPOと行政の協働に関する実務者会議	愛知県社会活動推進課
9月6日(木)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会 課題別研究6	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
9月12日(水)	「なごやか地域福祉2020」策定懇談会 作業部会	名古屋市社会福祉協議会
9月15日(土)	ボランティア楽集会開催委員会	名古屋市社会福祉協議会
9月18日(火)	なごやか地域福祉・大学ラウンドテーブル	名古屋市社会福祉協議会
9月18日(火)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会 課題別研究6	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会
9月20日(木)	日本福祉教育・ボランティア学習学会 あいち・なごや第24回大会実行委員会	日本福祉大学、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会





評価：委員会に参加することで、さまざまなNPOの活動や行政の動きについて、知る機会が増え、また情報交換を行える場となった。また、NPOセクターとして、社会的に有用で実効性のある意見を述べることができた。

(6) ボランティア情報の提供、ボランティア団体の広報などに関する支援事業（定款第5条第6号）

実施していない。

(7) 子どもの健全育成に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第7号）

① なごやつどいの広場事業（補助金事業）

子育て家族とそれを応援したいボランティアとの架け橋になることをめざし、なごやつどいの広場事業補助金を受けて、名古屋市瑞穂区に「ボラみみより情報ステーション」を開設し、つどいの広場を運営した。

対象：ボランティアをしたい個人、子育て中の親子

実施内容：子育てボランティアの育成、ボランティア実践の場として実施。

- ① 子育て中の親子のつどいの場を週5日開設
- ② ボランティア・子育てに関する相談、援助の実施
- ③ ボランティア・地域の子育て関連情報の提供
- ④ ボランティア・子育ておよび子育て支援に関する講習会等の実施
- ⑤ 関係機関との協力・連携

期間：2017年4月～2018年3月

利用時間：月・水～金曜 10：00～16：00、火曜 10：00～14：00、土曜（隔週）10：00～15：00

月	開所日数	延べ利用者数	延べボランティア数
2017年10月	24日	170名	49名
11月	23日	138名	43名
12月	23日	204名	37名
2018年1月	20日	110名	38名
2月	22日	142名	33名
3月	24日	136名	41名
合計	136日	900名	241名

評価：利用者数が減り、ボランティアスタッフのやりがいが減り、スタッフの数も減り、結果として、次年度の申請を見送り、3月末をもって事業を終了した。ただし、居抜きで事業を継続してくれる団体が見つかったことで、撤収費用を最小限に抑えることができ、利用家族や一部スタッフの受け皿を作ることができたのは、不幸中の幸いである。





②地域子ども応援事業助成 子育て支援の新たな担い手養成事業（助成金事業）

対 象：子育て中の親子

実施内容：「子育てボランティア育成事業」子育て中の家族が講座を通して知識を習得し、実体験することで、次の世代の子育て支援につながる人材育成につなげていく。

期 間：2017年4月～2018年3月

開催日時	講座名	場所	参加人数
2017年11月7日(火)	フォローアップ講座①	ボラみみより情報ステーション	7名
2018年2月27日(火)	フォローアップ講座②	ボラみみより情報ステーション	10名

評 価：本講座の受講者が、複数名、4月からの他団体によるつどいの広場や子育て支援拠点の運営に携わり、子育て支援の新たな担い手になってもらった。

(8)災害救援に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第8号）

①愛知県被災者支援センター運営

東日本大震災で愛知県に避難した方の支援のために開設された「愛知県被災者支援センター」について、他団体と協力して被災者支援の業務を行った。

実施内容：ボラみみは、センターを運営する会議体に参加し、職員をセンターに派遣して、運営にかかわってきた。センターでは、被災者を支援するために情報提供の定期便発送、情報誌「あおぞら」の発行、情報提供のホームページ運営、交流イベントの開催、住宅情報の提供、専門家の相談会などを実施した。

期間	協働団体(会議体)
2017年4月1日～ 2018年3月31日	特定非営利活動法人レスキューストックヤード<受託団体>、特定非営利活動法人ボラみみより情報局、コープあいち、愛知県社会福祉協議会、愛知県

評 価：約360世帯、約920名の避難者へさまざまな支援を実施することができた。

2018年3月末をもってボラみみより情報局は、センターの業務を終了した。

(9)その他（組織の基盤整備等）

①募金箱の設置（自主事業）

対 象：配布先および商店、施設など

実施内容：募金箱設置の依頼、資金回収を実施した。

担 当：事務局チーム、配達スタッフ、事務局、理事

設置箇所：53か所（9月30日現在）（昨年度53か所）

募 金 額：50,781円（前年度86,647円）

評 価：『ボラみみ』誌面での告知をきっかけに新たに設置にご協力いただけたところも増えたが、閉店などの理由により撤去したところもあり、設置箇所数の増減はなかった。慢性的なボランティアスタッフ（募金チームスタッフ）の不足により、営業活動や





募金の回収活動に十分に取組みなかった。回収できた箇所数が減り、前年度に比べ募金額が減少している。多くの方に募金に協力していただけるよう、募金箱設置先の募集とともに、募金チームスタッフの募集を続けていきたい。

②寄付の促進

対 象：会員、市民、ボランティアスタッフなど

実施内容：キャンペーンでの取り組み

評 価：昨年度を除く例年の寄付金額よりも増えた。

③「gooddo(グッドウ)」

対 象：会員、ボランティアスタッフ、ボランティアに関心を持つ人

実施内容：「gooddo(グッドウ)」サイト内のボラみみページでの応援クリック、お買い物で応援への協力を呼びかけた。

評 価：毎日のクリックで応援できる「応援ポイント」機能が2018年1月末で終了し、支援額は減少した。2017年10月～2018年1月までの4ヶ月間で34,651円の支援金を受取ることができたが、2018年2月以降は月に0円～数十円ほど。今後もボラみみページ内からの「お買い物で応援」への協力を呼びかけていく。

④ニュースレター「みみ通信」編集・発行

対 象：会員、ボランティアスタッフ、『月刊ボラみみ』配布協力先

実施内容：当団体の広報、活動紹介、会計報告をすることを目的とし発行した。

発行回数：年4回 1月、4月、7月、10月号

仕 様：B5判 モノクロ 8ページ 1,000部（前年度実績1,000部）

担 当：会員担当、事務局、各チーム

号数	掲載内容
1月号 (Vol.66)	・活動報告(総会報告)・理事の紹介・活動報告(総会併催イベント報告/ボランティア史編纂中途報告/デンソーハートフルまつり/ワールド・コラボ・フェスタ 2017/愛知淑徳大学コラボメッセ)・インターン紹介・寄付報告・スタッフコラム・スタッフインタビュー・チーム報告(9月～11月)・会計報告・理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌・4コマ みみ劇場
4月号 (Vol.67)	・2017年度の事業報告(愛知県被災者支援センター/なごやつどいの広場事業/ボランティア史の編纂事業/物資寄贈事業&第6回名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム/ボランティア活動の促進協働会議/『ボラみみ』共同発行/みみラインのシステム提供/スマイルゆうネット/地域の子ども応援事業 子育て支援の新たな担い手養成事業)・活動報告(シンポジウム 留学生と地域のつながり/第3回 なごやボランティア楽集会～しゃべり場・学び場・気づきの場～)・インターン紹介・スタッフコラム・スタッフインタビュー・チーム報告(2017年12月～2018年2月)・会計報告・理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌・4コマ みみ劇場





7月号 (Vol.68)	・事業報告(物資寄贈は大変だ！／「ボランティア史編集委員会」の報告／アドバイザー業務は4種類もあるんだ！)・ボラみみ事務局紹介・活動報告(「プロボノ2017 in 愛知」に参加しました！／国際チャリティーフェスティバル「ウォーカソン」に参加しました！)・キャンペーン企画・寄付報告(「幸せの黄色いレシートキャンペーン」の報告／「gooddo(グッドウ)」広告協賛費の報告)・スタッフコラム・スタッフインタビュー・チーム報告(3月～5月)・会計報告・理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌・4コマみみ劇場
10月号 (Vol.69)	・活動告知(ボラみみより情報局通常総会およびランチ会の案内)・イーパーツITサポート支援・活動報告(第6回ぼらマッチ！なごや／「ボラみみ」寄付キャンペーン／NPOのためのセキュリティ講座／外国人留学生大交流会 in なごや2018)・イベント案内(日本福祉教育・ボランティア学習学会 全国大会 第24回あいち・なごや大会／第7回名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム)・スタッフコラム・スタッフインタビュー・チーム報告(6月～8月)・会計報告・理事会報告・代表の“ちょっと言いたい”・事務局日誌・4コマみみ劇場

評価：年4回各1,000部発行し、当団体の活動内容等を紹介することができた。

⑤「ボラみみブログ」編集・運営

対象：愛知県、岐阜県、三重県民

実施内容：当団体の活動を多くの人に理解してもらうことを目的に、日々の活動の紹介を中心に編集し更新する。

更新：年間150回(前年度179回)

アクセス：10,917件(前年度：年間9,980件)

担当：事務局チーム、インターン、事務局職員

評価：目標のアクセス件数12,000件は達成することができなかった。更新頻度は目標の120回を達成したものの、前年度より減少している。これからもボラみみへの共感を高めることを目的に、もっと更新回数を増やし、積極的に活動紹介を行っていく。

⑥ボランティアスタッフの増加

対象：ボランティアに関心のある市民

実施内容：オリエンテーションや研修会を開催して、事業に関わるスタッフを育成する。

担当：事務局、各チーム

評価：目標の100名に対して77名で、目標を達成することはできなかった。

スタッフやチーム間の交流を深めるためバーベキュー交流会を開いたが、年に1回だけとなってしまった。ボランティアスタッフを引き続き募集していくとともに、校正や発送の作業日に合わせてランチ会を開くなど、スタッフが集まりやすい工夫を考えたい。

⑦月間キャンペーンの実施

対象：ボランティアに関心のある市民、会員、ボランティアスタッフ

実施内容：月替わりでキャンペーンを実施した。





評価：「ボラみみの会員になろう！」キャンペーン：昨年と比較して増減なし。
「物資寄贈プログラム」寄付キャンペーン：15,500 円の寄付があった。
「gooddo にクリックしてね！」キャンペーン：成果はなかった。
「ボランティア史」作成寄付キャンペーン：50,338 円の寄付があった。
「黄色いレシートに参加しよう！」キャンペーン：2 店舗（イオンワンダーシティ
mozo・マックスバリュー太閤店）で年間 88,300 円の寄付があった。
東海ろうきん「NPO 寄付システム」登録促進キャンペーン：1 名減少した。
「みみラインにボランティア登録しよう！」キャンペーン：33 名減少した。
「月刊ボラみみ」寄付キャンペーン：例年に比べ約 5 割増加した。
「月刊ボラみみ配布先募集」キャンペーン：増減なし
「募金箱設置店舗募集」キャンペーン：誌面での呼びかけがきっかけで 1 カ所増えた。
（ただし、撤去した場所もあり、合計箇所数は昨年度と同じ 53 カ所）
「みみラインにボランティア求人情報を投稿しよう！」キャンペーン：昨年に比較し
て 42 件減少した。

6. 会議に関する事項

(1) 総会

開催日時：2017 年 11 月 26 日（日）13 時 00 分～14 時 15 分

開催場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）特別会議室 1302

（名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）

- 議 題：(1) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2017 年度事業報告の承認
(2) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2017 年度活動計算書、貸借対照表、財産目
録の承認
(3) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2018 年度事業計画の承認
(4) 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 2018 年度活動予算書の承認
(5) 定款変更
(6) その他

(2) 理事会

目 的：開かれた運営を行うため、団体としての意思決定・判断の経緯と根拠を開示した。

対 象：理事、会員、スタッフ

実施内容：理事会の開催

実施時期：毎月 1 回（11 月を除く毎月）

担 当：理事、事務局





開催日	報告内容・決定事項
2017 年 10 月 31 日(火) (第 157 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会、その他 (2)協議事項:総会、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2017 年 12 月 12 日(火) (第 158 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会、その他 (2)協議事項:理事会体制、総会資料提出、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他の報告
2018 年 1 月 31 日(水) (第 159 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会、その他 (2)協議事項:2018 年度理事会体制、総会資料提出確認(名古屋市、法務局)、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 2 月 28 日(水) (第 160 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、理事会(理事)の役割、3 月で終了の事業、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 3 月 28 日(水) (第 161 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、理事会(理事)の役割、3 月で終了の事業、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 4 月 25 日(水) (第 162 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、理事会(理事)の役割、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 5 月 30 日(水) (第 163 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、理事会(理事)の役割、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 6 月 26 日(水) (第 164 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、ボランティアについて、3 月で終了の事業、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 7 月 31 日(火) (第 165 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、理事会(理事)の役割、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 8 月 28 日(火) (第 166 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、総会について、20 周年はどんなことをするか、理事会(理事)の役割、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他
2018 年 9 月 25 日(火) (第 167 回)	(1)承認事項:正会員・賛助会員・プチ会員の入退会、活動会員の入退会 (2)協議事項:財政、総会について、20 周年はどんなことをするか、理事会(理事)の役割、その他 (3)報告事項:事業・事務局、各チーム、その他

